

研 究 業 績 等 に 関 す る 事 項				
著書、学術論文等の名称	単著・共著の別	発 行 又 は 発 表 の 年	発行所、発表雑誌等又は発表学会等の名称	概 要
(著書) 1 植物病理学実験マニュアル	共著	1989 年	養賢堂	「いもち病菌の観察」 (共著者：獅山慈孝、 <u>古賀博則</u> 、25 名略 全 160 頁(pp.20-21)
2 作物の細菌病 ー診断と防除ー	共著	1991 年	日本植物防疫協会	「フェスクかさ枯病」「ライグラスかさ枯病」 共著者：田部井英夫、 <u>古賀博則</u> 、25 名略 全 308 頁(pp.285-286)
3 日本農業技術体系土壌施肥編 ー土壌と根圏 IV有用微生物の有効利用技術	共著	1993 年	農文協	「エンドファイトの耐虫性利用」 共著者：西尾道德、 <u>古賀博則</u> 、23 名略 全 218 頁(pp.152-156)
4 分子植物病理学の最近の 進歩	共著	1993 年	日本植物病理学会	「エンドファイトの感染生理とその利用」 共著者：奥八郎、 <u>古賀博則</u> 、11 名略 全 133 頁(pp.50-59)
5 芝草・芝地ハンドブック	共著	1997 年	博友社	「エンドファイトによる芝草の病害虫防除の現状と将来」 共著者：北村文雄、 <u>古賀博則</u> 、9 名略 全 349 頁(pp.322-335)
6 植物病害防除戦略としての 感染生理学	共著	1997 年	日本植物病理学会	「いもち病菌の感染行動の微細構造」 共著者：渡辺剛志、 <u>古賀博則</u> 、30 名略 全 134 頁(pp.79-87)
7 「細胞工学」 別冊 植物細胞工学シリーズ「分子レベルからみた植物の耐病性」	共著	1997 年	秀潤社	「エンドファイトを利用した農作物の改良」 共著者：山田哲治、 <u>古賀博則</u> 、28 名略 全 204 頁(pp.85-88)
8 いもち病ー研究と防除	共著	1997 年	日本バイエルアグロケム	「いもち病の感染機作と抵抗性発現」 共著者：内藤秀樹、 <u>古賀博則</u> 、31 名略 全 195 頁(pp.48-54)
9 「農業環境を守る微生物 利用技術」	共著	1998 年	社団法人家の光協会	「エンドファイトによる作物への耐病虫性付与」 共著者：西尾道德、 <u>古賀博則</u> 、13 名略 全 328 頁(pp.111-124)
10 「芝草と品種ー育種と利用のための選択ー」	共著	1998 年	ソフトサイエンス社	「芝草のエンドファイト 1. ライグラス、フェスク類」 共著者：浅野義人、 <u>古賀博則</u> 、19 名略 全 389 頁(pp.82-89)
11 「世界の草原と私たち」	共著	1999 年	日本草地学会	「草地とエンドファイト」 共著者：塩見正衛、 <u>古賀博則</u> 、25 名略 全 60 頁(pp.34-35)
12 「ミクロの不思議な世界 ー電子顕微鏡でみた私たち をとりまく自然と生活環境」	共著	2001 年	(株)メジカルセンス	「植物」 共著者：宮沢七郎、 <u>古賀博則</u> 、6 名の編集者略 全 260 頁(pp.23-46、pp.223-227)
13 Major Fungal Diseases of Rice Recent Advances (イネの主要病害の最近の	共著	2001 年	Kluwer Academic Publishers (オランダ)	「Cytological aspects of infection by the rice blast fungus Pyricularia oryzae.」 共著者：N.J.Talbot、 <u>古賀博則</u> 、50 名略

研 究 業 績 等 に 関 す る 事 項				
著書、学術論文等の名称	単著・共著の別	発 行 又 は 発 表 の 年	発行所、発表雑誌等又は発表学会等の名称	概 要
進歩)			全 365 頁 (pp.87-110)	
14 エンドファイトのはなし	単著	2003 年	憐理研グリーン 全 91 頁	エンドファイトについての総説
15 世界におけるいもち病研究の軌跡	共著	2003 年	社団法人日本植物防疫協会 全 263 頁(pp.84-87、pp.91-112)	「IV. 病態、抵抗性機作 1. 病徴・病態生理」 共著者：浅賀宏一、 <u>古賀博則</u> 、14 名略
16 「オリゼメート 30 周年記念誌. オリゼメートのあゆみ」	単著	2003 年	明治製菓株式会社オリゼメートのあゆみ委員会 全 190 頁(pp.121-124)	顕微鏡で検証するオリゼメートの作用機構を走査型電子顕微鏡等を用いて検証した。
17 Rice Blast: Interaction with Rice and Control (イネいもち病、稲との相互作用と防除)	共著	2004 年	Kluwer Academic Publisher 全 302 頁(pp.155-161)	「Cytology of infection and host resistance in rice blast disease.」 共著者： <u>古賀博則</u> 、中谷内 修 175 名略
18 花粉の世界をのぞいてみたら	共著	2012 年	憐エヌ・ティー・エス. pp.335.	共著者：宮澤七郎、中村澄夫、 <u>古賀博則</u> 10 名略
(学術論文) 1 Microscopic specification of compatible and incompatible interactions in bar- <i>Erysiphe graminis</i> hordei. (査読有り)	共著	1978 年	日本植物病理学会報 第 44 巻 2 号 (pp.111-119)	共著者： <u>古賀博則</u> 、真山滋志、獅山慈孝
2 A new bioassay for detection of the substances to inhibit infection establishment of powdery mildew of barley. (査読有り)	共著	1979 年	日本植物病理学会報 第 45 巻 2 号 (pp.258-260)	共著者： <u>古賀博則</u> 、豊田秀吉、真山滋志、獅山慈孝
3 Correlation between the deposition of fluorescent compounds in papillae and resistance in barley against <i>Erysiphe graminis</i> hordei. (査読有り)	共著	1980 年	Canadian Journal of Botany (カナダ植物学雑誌) 第 58 巻 5 号 (pp.536-541)	共著者： <u>古賀博則</u> 、真山滋志、獅山慈孝
4 A whole-leaf clearing and staining technique to observe the invaded hyphae of blast fungus and host responses in rice leaves. (査読有り)	共著	1980 年	日本植物病理学会報 第 46 巻 5 号 (pp.679-681)	共著者： <u>古賀博則</u> 、小林尚志
5 親和性および不親和性組合せでのイネいもち病菌感染葉の電顕観察 I 侵入	共著	1982 年	日本植物病理学会報 第 48 巻 3 号 (pp.281-289)	共著者： <u>古賀博則</u> 、小林尚志、堀野修

研 究 業 績 等 に 関 す る 事 項				
著書、学術論文等の名称	単著・共著の別	発行又は発表の年	発行所、発表雑誌等又は発表学会等の名称	概 要
菌糸の観察 (査読有り)				
6 親和性および不親和性イネ・いもち病菌組合せにおける葉身での初期感染過程の比較 (査読有り)	共著	1982 年	日本植物病理学会報第 48 巻 4 号 (pp.506-513)	共著者：古賀博則、小林尚志
7 不親和性いもち病菌レースに対するイネ品種とりで 1 号の葉身の細胞反応Ⅱ (査読有り)	共著	1982 年	北陸病害虫研究会報第 30 巻(pp.12-18)	共著者：古賀博則、小林尚志
8 Characteristic cellular responses as expression of genes for resistance to <i>Erysiphe graminis</i> f. sp. <i>hordei</i> in barley. (査読有り)	共著	1983 年	Phytopathology (アメリカ合衆国の植物病理学会誌) 第 73 巻 6 号(pp.907-910)	共著者：古賀博則、豊田秀吉、真山滋志、獅山慈孝、日浦運治
9 親和性および不親和性組合せでのイネいもち病菌感染葉の電顕観察Ⅱ 抵抗性発現と表皮細胞内容物の顆粒化 (査読有り)	共著	1983 年	日本植物病理学会報第 49 巻 3 号 (pp.322-330)	共著者：古賀博則、堀野修
10 親和性および不親和性組合せのイネ葉身上におけるいもち病菌(<i>Pyricularia oryzae</i> Cav.)の胞子発芽率と付着器形成率 (査読有り)	単著	1983 年	北陸病害虫研究会報第 31 巻(pp.7-12)	表皮細胞内容物の顆粒化が起きる以前には、抵抗性発現は起きないことを明らかにした。
11 イネいもち病真性抵抗性における特異的細胞反応の微細構造による解析 (査読有り)	単著	1984 年	京都大学博士学位論文(pp.1-137)	イネいもち病菌の侵入・伸展に対して真性抵抗性遺伝子を持ったイネ細胞で起きる特異的細胞反応の過程を電顕観察によって明らかにした。
12 親和性および不親和性組合せでのイネいもち病菌感染葉の電顕観察Ⅲ 葉鞘裏面表皮細胞の抵抗性発現と原形質分離能喪失 (査読有り)	共著	1984 年	日本植物病理学会報第 50 巻 3 号 (pp.353-360)	共著者：古賀博則、堀野修
13 親和性および不親和性組合せでのイネいもち病菌感染葉の電顕観察Ⅳ 葉鞘の表皮細胞質と侵入菌糸との接触界面 (査読有り)	共著	1984 年	日本植物病理学会報第 50 巻 3 号 (pp.375-378)	共著者：古賀博則、堀野修
14 イネいもち病の抵抗性発現機構に関する微細構造的 研究	共著	1986 年	北陸農業試験場報告第 28 巻(pp.1-56)	共著者：古賀博則、堀野修、小林尚志

研 究 業 績 等 に 関 す る 事 項				
著書、学術論文等の名称	単著・共著の別	発 行 又 は 発 表 の 年	発行所、発表雑誌等又は発表学会等の名称	概 要
(査読有り)				
15 自然感染による穂いもち発生と気象要因 (査読有り)	共著	1988 年	北陸病害虫研究会報 第 36 巻(pp.1-5)	共著者：古賀博則、小林尚志、吉野嶺一
16 蛍光色素染色による穂いもち感染部位の観察 (査読有り)	共著	1988 年	日本植物病理学会報 第 54 巻 2 号 (pp.229-232)	共著者：古賀博則、吉野嶺一
17 Hypersensitive cell death, autofluorescence, and insoluble silicon accumulation in barley leaf epidermal cells under attack by <i>Erysiphe graminis</i> f.sp. <i>hordei</i> . (査読有り)	共著	1988 年	Physiological Molecular Plant Pathology (分子植物感染生理学) 第 32 巻(pp.395-409)	共著者：Koga, H., R. J. Zeyen, W.R.Bushnell, G. G. Ahlstrand
18 Histopathology of resistant and susceptible rice plants inoculated with <i>Pyricularia oryzae</i> Cavara. (査読有り)	単著	1989 年	Japan Agricultural Research Quarterly 第 23 巻 1 号(pp.8-15)	いもち病菌の侵入・伸展に対するイネの抵抗性発現を光顕および電顕レベルで明らかにした。
19 Specificity of cell type and timing of events associated with papilla formation and the hypersensitive reaction in leaves of <i>Hordeum vulgare</i> attacked by <i>Erysiphe graminis</i> f. sp. <i>hordei</i> . (査読有り)	共著	1990 年	Canadian Journal of Botany (カナダ植物学雑誌) 第 68 巻 11 号 (pp.2344-2352)	共著者：Koga, H., W. R. Bushnell, R. J. Zeyen
20 穂いもちにおける分生子柄形成部位の走査電子顕微鏡による観察 (査読有り)	共著	1990 年	北陸病害虫研究会報 第 38 巻(pp.3-8)	共著者：古賀博則、吉野嶺一
21 自然感染による穂いもち進展過程について (査読有り)	共著	1991 年	北陸病害虫研究会報 第 39 巻(pp.11-15)	共著者：古賀博則、吉野嶺一
22 穂いもち自然感染部位の微細構造 (査読有り)	共著	1991 年	北陸病害虫研究会報 第 39 巻(pp.17-22)	共著者：古賀博則、吉野嶺一
23 籾いもち自然感染部位の微細構造 (査読有り)	共著	1991 年	北陸病害虫研究会報 第 39 巻(pp.23-28)	共著者：古賀博則、吉野嶺一
24 同質遺伝子系統を用いた穂いもち真性抵抗性発現の病理解剖学的研究 (査読有り)	共著	1991 年	北陸病害虫研究会報 第 39 巻(pp.29-33)	共著者：古賀博則、三浦清之

研 究 業 績 等 に 関 す る 事 項				
著書、学術論文等の名称	単著・共著の別	発 行 又 は 発 表 の 年	発行所、発表雑誌等又は発表学会等の名称	概 要
25 Application of an osmiummaceration technique to observe plant-microbe interfaces of Italian ryegrass and crown rust fungi by scanning electron microscopy. (査読有り)	共著	1992 年	Canadian journal of Botany(カナダ植物学雑誌) 第 70 巻 2 号 (pp.438-442)	共著者：古賀博則、月星隆雄、植松勉
26 <i>Acremonium</i> エンドファイトに感染した牧草・芝草のムギクビレアブラムシに対する耐虫性 (査読有り)	共著	1992 年	関東東山病害虫研究会年報第 39 巻 (pp.191-192)	共著者：神田健一、古賀博則、平井剛夫
27 The structure of the cell organelles of plant leaves revealed by high resolution scanning electron microscopy. (査読有り)	共著	1993 年	草地試研報第 47 巻 (pp.37-43)	共著者：古賀博則、月星隆雄、植松勉
28 Incidence of endophytic fungi in perennial ryegrass in Japan. (査読有り)	共著	1993 年	日本植物病理学会報第 59 巻 2 号 (pp.180-184)	共著者：古賀博則、君ヶ袋尚志・月星隆雄・植松勉
29 Incompatibility of some grass- <i>Acremonium</i> endophyte associations. (査読有り)	共著	1993 年	Mycological research (イギリス菌学会誌) 第 97 巻 10 号 (pp.1237-1244)	共著者：Koga, H., M.J.Christensen, R.J.Bennett
30 Electron microscopy of early infection processes in the panicle neck of rice inoculated with <i>Pyricularia oryzae</i> . (査読有り)	単著	1994 年	日本植物病理学会報第 60 巻 1 号 (pp.89-98)	硬組織用の樹脂包埋法を応用して、いもち病菌の穂への侵入過程を電顕的に明らかにした。
31 Incidence of the endo-phytic fungus, <i>Acremonium uncinatum</i> , in meadow fescue (<i>Festuca pratensis</i>) ecotypes in Hokkaido. (査読有り)	共著	1994 年	草地試験場研究報告第 49 巻(pp.35-41)	共著者：古賀博則、月星隆雄、植松勉
32 Possible causes of red clover stands in Japan. (査読有り)	共著	1994 年	草地試験場研究報告第 49 巻(pp.43-50)	共著者：M. J. Christensen, 古賀博則、月星隆雄、植松勉
33 うどんこ病に対するオーチャードグラスの細胞レベルでの抵抗反応 (査読有り)	共著	1994 年	草地試験場研究報告第 50 巻(pp.11-16)	共著者：古賀博則、月星隆雄、植松勉
34 エンドファイト感染ペレ	共著	1994 年	日本応用動物昆虫学	共著者：神田健一、平井剛夫、古賀博則、

研 究 業 績 等 に 関 す る 事 項				
著書、学術論文等の名称	単著・共著の別	発 行 又 は 発 表 の 年	発行所、発表雑誌等又は発表学会等の名称	概 要
ニアルライグラスおよびトールフェスクのシバツトガに対する耐虫性 (査読有り)			会誌第 38 巻 3 号 (pp.141-145)	長谷川一夫
35 Hypersensitive death, autofluorescence, and ultrastructural changes in cells of leaf sheaths of susceptible and resistant near-isogenic lines of rice (<i>Pi-zt</i>) in relation to penetration and growth of <i>Pyricularia oryzae</i> . (査読有り)	単著	平成 6 年 10 月	Canadian journal of Botany (カナダ植物学雑誌) 第 72 巻 10 号 (pp.1463-1477)	いもち病菌の抵抗反応である過敏感反応は、菌がクチクラを侵入した時点では起きておらず、宿主細胞壁を貫通時に起こることを明らかにした。
36 Incidence of the endophytic fungus <i>Acremonium coenophialum</i> in tall fescue (<i>Festuca arundinaceae</i>) in Japan. (査読有り)	共著	平成 7 年 1 月	日本草地学会誌第 40 巻 4 号(pp.373-380)	共著者：古賀博則、月星隆雄、植松勉
37 An electron microscopic study of the infection of spikelets of rice by <i>Pyricularia oryzae</i> . (査読有り)	単著	1995 年	Journal of Phytopathology 第 143 巻(pp.439-445)	イネ籾へのいもち病菌の侵入・伸展過程を電顕観察し、籾への侵入がクチクラ貫穿であることを明らかにした。
38 エライザ (ELISA) 法によるエンドファイトの検出 (査読有り)	共著	1995 年	畜産の研究 第 49 巻 9 号 (pp.977-980)	共著者：秋山典昭、古賀博則
39 First reports of <i>Balansia</i> on <i>Andropogon bicornis</i> and <i>Panicum campestre</i> in the Savannas of Colombia. (査読有り)	共著	1995 年	Plant Disease 第 10 巻(pp.1074)	共著者：古賀博則、Kelemu, S., Sanchez, M. S.
40 アルファルファ菌核病抵抗性検定のための育苗条件設定と抵抗性の病理解剖学的解析 (査読有り)	共著	1996 年	育種学雑誌第 46 巻 3 号(pp.261-268)	共著者：神戸三智雄、古賀博則、藤本文弘、奥村健治、水野和彦
41 Races of <i>Bipolaris maydis</i> occurring Japan and their pathogenicity to the <i>rh</i> m resistant corn line. (査読有り)	共著	1996 年	Japan Agricultural Research Quarterly 第 30 巻(pp.91-96)	共著者：Tsukiboshi, T., Koga, H., Uematsu, T.
42 Successive transmission of resistance to bluegrass webworm to perennial rye-grass and tall fescue	共著	1997 年	Japan Agricultural Research Quarterly 第 31 巻(pp.109-115)	共著者：Koga, H., Hirai, Y., Kanda, K., Tsukiboshi, T., Uematsu, T.

研 究 業 績 等 に 関 す る 事 項				
著書、学術論文等の名称	単著・共著の別	発行又は発表の年	発行所、発表雑誌等又は発表学会等の名称	概 要
plants by artificial ino-culation with <i>Acremonium</i> endophytes. (査読有り)				
43 Simple and rapid detection of endophytic fungi from perennial ryegrass seeds by vise blotting ELISA procedure.J.Jap. (査読有り)	共著	197 年	Soc.Turfgrass Sci.第 26 卷(pp.19-24)	共著者：FukamiM.、Yokoyama,T.、Shingyouji,T.、 <u>Koga,H.</u> 、Akiyama,F.、Tsukiboshi,T.、Uematsu,T.、Fujiie,A.
44 1994 年に北海道および東北地方に分布したイネいもち病菌のレース (査読あり)	共著	1997 年	北日本病害虫研究会報告第 48 巻 (pp.30-32)	共著者：芦澤武人、園田亮一、斎藤初雄、 <u>古賀博則</u>
45 イネ稲こうじ病の圃場における自然感染時期の推定 (査読あり)	共著	1997 年	北日本病害虫研究会報告第 48 巻 (pp.39-42)	共著者：園田亮一、芦澤武人、 <u>古賀博則</u> 、斎藤初雄
46 ソルガムおよびスーダングラス麦角病の抵抗性品種と耕種的防除 (査読有り)	共著	1998 年	草地試験場研究報告第 56 巻(pp.28-35)	共著者：月星隆雄、 <u>古賀博則</u> 、植松勉、島貫忠幸
47 わが国におけるチューイングフェスクおよびヤマカモジグサがまの穂病の発生 (査読有り)	共著	1999 年	草地試験場研究報告第 57 巻(pp.27-34)	共著者： <u>古賀博則</u> 、月星隆雄、植松 勉、島貫忠幸、但見明俊
48 新病原菌 <i>Sphacelia sorghi</i> によるソルガム麦角病 (査読有り)	共著	1999 年	日本植物病理学会報第 65 巻 3 号 (pp.318-320)	共著者：月星隆雄、島貫忠幸、 <u>古賀博則</u>
49 食植性昆虫類から身を守る植物の共生戦略 (査読有り)	単著	1999 年	個体群生態学会報第 56 巻(pp.47-54)	エンドファイトの耐虫性付与を生態的観点から論述。
50 エフェリス・エンドファイト感染スズメノヒエのコガネイナゴに対する摂食忌避作用 (査読有り)	共著	2000 年	日本草地学会誌第 46 巻(pp.74-76)	共著者：上垣隆一、 <u>古賀博則</u> 、神田健一、島貫忠幸
51 <i>Claviceps sorghicola</i> and <i>C. africana</i> , the ergot pathogens of sorghum, and their cultural control in Japan. (査読有り)	共著	2001 年	Japan Agricultural Research Quarterly 第 35 巻(pp.221-226)	共著者：Tukiboshi,T.、Shimanuki,T. and <u>Koga, H.</u>
52 Pistillody, homeotic, transformation of stamens into pistillike structures, caused by uclearcytoplasm interaction in wheat.	共著	2002 年	The Plant Journal 第 29 巻 2 号(pp.169-181)	共著者：村井耕二、宅見薫雄、 <u>古賀博則</u> 、荻原保成

研 究 業 績 等 に 関 す る 事 項				
著書、学術論文等の名称	単著・共著の別	発 行 又 は 発 表 の 年	発行所、発表雑誌等又は発表学会等の名称	概 要
(査読有り)				
53 Morphological studies on the attachment of the spores of <i>Magnaporthe grisea</i> to the leaf surface of rice. (査読有り)	共著	2004 年	Journal of General Plant Pathology 第 70 巻 1 号(pp.11-15)	共著者：古賀博則、中谷内修
54 A novel inoculation method of <i>Magnaporthe grisea</i> for cytological observation of the infection process using intact leaf sheaths of rice plants intact leaf sheaths of rice plants. (査読有り)	共著	2004 年	Physiological Molecular Plant Pathology 64 巻 第 2 号(pp.67-72)	共著者：古賀博則、土肥浩二・中谷内修・森 正之
55 Scanning electron micro-scopy of mitotic nuclei and chromosomes in filamentous fungi. (査読有り)	共著	2004 年	Mycologia 第 96 巻 2 号 (pp.208-210)	共著者：Tsuchiya,D. Koga,H. Taga,M.
56 Absciscic acid and low temperatures suppress the whole plant-specific resistance reaction of rice plants to the infection of <i>Magnaporthe grisea</i> . (査読有り)	共著	2004 年	Physiological Molecular Plant Pathology 65 巻 第 1 号(pp.3-9)	共著者：古賀博則、土肥浩二・森 正之
57 イネいもち病防除薬剤ジクロシメットは付着器細胞壁のメラニン形成を阻害して病害防除を行う (査読有り)	単著	2004 年	医学生物学電子顕微鏡技術学会誌 18 巻、第 2 号(pp.76-80)	
58 Use of single-leaf cutting in the study of the expression of starch synthesis and modification genes in sweet potato. (査読有り)	共著	2005 年	Jouranal of Plant Biotechnology 第 7 巻 第 7 号(pp.123-127)	共著者：Kim S-H, 浜田達朗、大谷基泰、古賀博則、島田多喜子
59 <i>Saccharomyces cerevisiae</i> SSD1 orthologues are essential for host infection by the ascomycete plant pathogens <i>Colletotrichum lagenarium</i> and <i>Magnaporthe grisea</i> (査読有り)	共著	2007 年	Molecular Microbiology 第 64 巻 5 号(pp.1332-1349)	共著者：田中茂幸、山田かほり、山本加代、藤井聡、Huser,A.、辻元人、古賀博則、土肥浩二、森正之、白石友紀、O'Connell,R.、久保康之

研 究 業 績 等 に 関 す る 事 項				
著書、学術論文等の名称	単著・共著の別	発 行 又 は 発 表 の 年	発行所、発表雑誌等又は発表学会等の名称	概 要
60 <i>Epichloë</i> endophytes grow by intercalary hyphal extension in elongating grass leaves (査読有り)	共著	2008 年	Fungal Genetics and Biology 第 45 巻 2 号 (pp.84-93)	共著者 : Christensen,M.J., Benett,R.J., Ansari,H.A., <u>Koga,H.</u> , Johnson,R.D., Bryan,G.T., Simpson,W.R., Koolaard,J.P., Nickless,E.M., Voisey,C.R.
61 Resistance in the leaf blades assessed by counting conidia correlates with the whole plant-specific resistance in the leaf sheaths in compatible rice-Magnaporthe oryzae interaction (査読あり)	共著	2008 年	Journal of General Plant Pathology (in press) 第 74 巻 (pp.246-249)	共著者 : Koga, H., Dohi, K., Yoshimoto. R., Mori, M.
62 Loss of function of a Putative Heavy-Metal-Binding Gene 1 Confers Durable Blast Resistance in Rice . (査読あり)	共著	2009 年	Science 第 325 巻 (pp.998-1001)	共著者 : Fukuoka,S.,Saka, N., <u>Koga, H.</u> ,Ono, K.,Shimizu,T.,Ebana, K.,Hayashi, N.,Takahashi, A., Hirochika, H.,Okuno, K.andYano, M.
63 Ionic Liquid Enables Simple and Rapid Sample Preparation of Human Culturing Cells for Scanning Electron Microscope Analysis. (査読あり)	共著	2010 年	Microsc Res Tech 2011 Apr 29. doi: 10.1002/jemt.21001.	共著者 : Ishigaki Y, Nakamura Y, Takehara T, Nemoto N, Kurihara T, <u>Koga H</u> , Nakagawa H, Takegami T, Tomosugi N, Miyazawa S, Kuwabata S.
64 HvCEBiP, a gene homologous to rice chitin receptor CEBiP, contributes to basal resistance of barley to <i>Magnaporthe oryzae</i> . (査読あり)	共著	2010 年	BMC Plant Biology 第 10 巻(pp.288-298)	共著者 : anaka, S., Ichikawa, A., Yamada, K., Tsuji, G., Nishiuchi,T., Mori,M., <u>Koga, H.</u> , Nishizawa,,Y., O'Connell, R. and Kubo, Y.
65 Auxin production by the rice blast fungus and its localization in host tissue. (査読あり)	共著	2011 年	Journal of Phytopathology 159: 522-530.	共著者 : Tanaka, E., <u>Koga, H.</u> , Mori, M. and Mori, M.
66 Comparative study of hydrophilic and hydrophobic ionic liquids for observing cultured human cells by scanning electron microscopy. (査読あり)	共著	2011 年	Microsc Res Tech 2011 Apr 29. doi: 10.1002/jemt.21001. [Epub ahead of print] PMID:21538697	共著者 : Ishigaki Y, Nakamura Y, Takehara T, Kurihara T, <u>Koga H</u> , Takegami T, Nemoto N, Tomosugi, N, Kuwabata S. and Miyazawa S.
67 Simple transformation of the rice false smut	共著	2011 年	Mycoscience DOI 10 1007/s10267-011-011	共著者 : Tanaka, E., Kumagawa, T., Tanaka, C. and <u>Koga, H.</u>

研 究 業 績 等 に 関 す る 事 項				
著書、学術論文等の名称	単著・共著の別	発 行 又 は 発 表 の 年	発行所、発表雑誌等又は発表学会等の名称	概 要
fungus <i>Villosiclava virens</i> by electroporation of intact conidia. (査読あり)			5-6.	
68 Rice Wrky45 plays important roles in fungal and bacterial disease resistance. (査読あり)	共著	2011 年	Molecular Plant Pathology 13: 83-94.	共著者 : Shimono, M.*, <u>Koga, H.</u> *, Akagi, A., Nagao, H., Goto, S., Sawada, M., Kurihara, T., Matsushita, A., Sugano, S., Jiang, C., Kaku, S., Inoue, H., Takatsuji, H. (* These authors contributed equally to this work.)
69 Proteomic analysis of susceptible rice plants expressing the whole plant-specific resistance against <i>Magnaporthe oryzae</i> : Involvement of a thaumatin-like protein. (査読あり)	共著	2012 年	Physiological and Molecular Plant Pathology 77, 60-66	共著者 : <u>Koga H.</u> , Dohi, K. , Nishiuchi, T. , Kato, T., Takahara, H. , Mori, M. , Komatsu, S.
70 Surface α-1,3-glucan facilitates fungal stealth infection by interfering with innate immunity in plants. (査読あり)	共著	2012 年	PLoS Pathog 8(8): e1002882. doi:10.1371/journal.ppat.1002882	共 著 者 : Fujikawa T, Sakaguchi A, Nishizawa Y, Kouzai Y, Minami E, Yana, S., <u>Koga, H.</u> , Meshi, T., Nishimura, M.
(その他)				
1 Primary cellular responses as expression of genes for resistance to <i>Erysiphe graminis</i> f. sp. <i>hordei</i> in barley.	共著	1983 年	Fourth International Congress of Plant Pathology, Melbourne. Abstract papers (pp.203)	共著者 : <u>Koga, H.</u> , Kita, N., Toyoda, H., Mayama, S., Shishiyama, J.
2 「59 豪雪」年の水稻育苗期における病害発生の特徴と防除法	共著	1985 年	北陸農業研究資料 第 12 巻(pp.46-48)	共著者 : <u>古賀博則</u> 、門田育生、大内昭
3 「59 豪雪」による田植遅延がいもち病発生に及ぼした影響	共著	1985 年	北陸農業研究資料 第 12 巻(pp.68-77)	共著者 : <u>古賀博則</u> 、門田育生、吉野嶺一
4 いもち病菌の初期感染過程における形態学的研究	単著	1985 年	日本植物病理学会報 第 51 巻 3 号(pp.262)	
5 Ultrastructure of infection of rice plants by <i>Pyricularia oryzae</i> in compatible and incompatible combinations.	単著	1985 年	Third International Symposium of Plant Protection, Czechoslovakia (pp.54-57)	
6 1984 年における北陸地域の水稲主要病害の発生様相	共著	1986 年	北陸農業研究資料 第 15 巻(pp.129-132)	共著者 : 吉野嶺一、 <u>古賀博則</u>
7 イネいもち発生と気象要因－防除への対応－	単著	1988 年	今月の農業 第 63 巻 7 号(pp.1-5)	

研 究 業 績 等 に 関 す る 事 項				
著書、学術論文等の名称	単著・共著の別	発 行 又 は 発 表 の 年	発行所、発表雑誌等又は発表学会等の名称	概 要
8 Tissue specificity and timing of events associated with papilla and the hypersensitive response in barley leaves attacked by <i>Erysiphe graminis</i> f. sp. <i>hordei</i> . 5th Int. Congr.	共著	1988 年	5th International Congress of Plant Pathology, Kyoto. (pp.239)	共著者：Koga, H.、Bushnell, W. R.、Zeyen, R. J.
9 Autofluorescence, silicon and hypersensitive cell death in barley epidermis powdery mildew interaction.	共著	1988 年	Phytopathology 第 78 巻 12 号 (pp.1557)	共著者：Koga, H.、Zeyen, R. J.、Bushnell, W. R.
10 植物病原菌の植物表皮細胞への侵入過程の観察	単著	1990 年	医学・生物学電子顕微鏡技術研究会会誌第 4 巻 1 号(pp.7)	
11 Focus on irrigated rice, Varietal resistance to blast: a Japanese perspective.	共著	1990 年	The International Rice Research Conference 1990, Seoul. (pp.1-20)	共著者：Yaegashi, H.、Higashi, T.、Koga, H.
12 蛍光色素染色法の穂いもち抵抗性検定への利用法	共著	1991 年	平成 2 年度研究成果情報（総合農業）(pp.109-110)	共著者：古賀博則、三浦清之
13 イネいもち病の真性抵抗性発現部位に出現する自家蛍光物質	単著	1991 年	平成 2 年度研究成果情報（総合農業）(pp.111-112)	
14 穂いもち感染成立過程における上位葉の発病と降雨の役割	共著	1991 年	北陸農業研究成果情報第 7 巻(pp.151-152)	共著者：古賀博則、荒井治喜、鈴木穂積
15 イネいもち病の真性抵抗性発現部位に出現する自家蛍光物質	単著	1991 年	北陸農業研究成果情報第 7 巻(pp.153-154)	
16 蛍光色素染色法の考案と、それを用いた出穂後経過日数と穂いもち抵抗性との関係の解明	共著	1991 年	北陸農業研究成果情報第 7 巻(pp.155-156)	共著者：古賀博則、三浦清之
17 蛍光色素染色法の穂いもち抵抗性検定への利用法	共著	1991 年	総合農業の新技术（平成 2 年度）第 4 巻(pp.94-99)	共著者：古賀博則、三浦清之
18 ソルガム麦角病の病原と発消長	共著	1991 年	草地飼料作最新情報第 6 巻(pp.37-38)	共著者：島貫忠幸、君ヶ袋尚志、月星隆雄、古賀博則、植松 勉
19 文献情報：アクレモニウム・エンドファイトと牧草との相互作用の国際シンポジウム	単著	1991 年	畜産技術第 438 巻 (pp.37-38)	
20 細胞寄生微生物による芝草病害虫の防除	単著	1991 年	近畿アグリハイテク情報第 13 巻 (pp.120-121)	

研 究 業 績 等 に 関 す る 事 項				
著書、学術論文等の名称	単著・共著の別	発 行 又 は 発 表 の 年	発行所、発表雑誌等又は発表学会等の名称	概 要
21 オスミウム浸軟処理を用いた植物病原菌のSEM観察	共著	1992 年	医学・生物学電子顕微鏡技術研究会会誌 第 6 巻 1 号(pp5)	共著者：古賀博則、月星隆雄、植松勉
22 植物硬組織のための樹脂包埋法	単著	1992 年	医学・生物学電子顕微鏡技術研究会会誌 第 6 巻 1 号(pp73)	
23 イネ科牧草・芝草のアクレモニウム・エンドファイト、その有益面と有害面	単著	1992 年	農業技術 第 47 巻 1 号(pp.23-28)	
24 牧草・芝草の病害虫防除技術としてのエンドファイトの利用	単著	1992 年	草、その情報 第 75 巻(pp.26-33)	
25 内部共生菌（エンドファイト）による芝草病害虫の防除第 155 回 三ユウ技研セミナー「ゴルフ場使用農薬の低減化と芝草病害虫の防除」	単著	1992 年	三ユウ秀書房 (pp.65-70)	
26 オーチャードグラスうどんこ病抵抗性の細胞レベルでの簡易検定法	共著	1992 年	草地飼料作最新情報 第 7 巻(pp.37-38)	共著者：古賀博則、神戸三智雄、月星隆雄、植松勉、藤本文弘
27 アクレモニウム・エンドファイト感染芝草のシバツトガ耐虫性	共著	1992 年	草地飼料作最新情報 第 7 巻(pp.39-40)	共著者：神田健一、平井剛夫、古賀博則、秋山典昭、長谷川一夫
28 牧草・芝草のアクレモニウム・エンドファイトの ELISA 法による検出	共著	1992 年	草地飼料作最新情報 第 7 巻(pp.39-40)	共著者：秋山典昭、古賀博則、月星隆雄、植松勉
29 エンドファイトによる牧草・芝草の病害虫防除の可能性	単著	1992 年	バイオスフェア第 4 巻 (pp.5-6)	
30 役に立つ電顕ワンポイント技術集. (7)植物硬組織のための樹脂包埋法	単著	1993 年	医学・生物学電子顕微鏡技術研究会会誌 第 17 巻 1 号(pp.13)	
31 役に立つ電顕ワンポイント技術集 (8)植物及び真菌の細胞内構造の SEM 観察のためのオスミウム浸軟処理法	単著	1993 年	医学・生物学電子顕微鏡技術研究会会誌 第 17 巻 1 号(pp.14-15)	
32 オスミウム浸軟処理を用いた植物の SEM 観察	共著	1993 年	医学・生物学電子顕微鏡技術研究会会誌 第 7 巻 2 号(pp.11-12)	共著者：古賀博則、月星隆雄、植松勉
33 エンドファイトのはなし (1)エンドファイトの発見	単著	1993 年	グリーンニュース 第 30 巻(pp.2-4)	
34 Incompatibility of some grass/ <i>Acremonium</i> endophyte associations.	共著	1993 年	17th National Conference of New Zealand Society for Electron Microscopy.	共著者：Koga, H., M. J. Christensen, R. J. Bennrtt

研 究 業 績 等 に 関 す る 事 項				
著書、学術論文等の名称	単著・共著の別	発 行 又 は 発 表 の 年	発行所、発表雑誌等又は発表学会等の名称	概 要
			New Zealand (pp.14)	
35 我が国の牧野草及び輸入芝草におけるエンドファイト	単著	1993 年	植物防疫第 47 巻 7 号 (pp.297-300)	
36 エンドファイトのはなし (2)エンドファイトとは？	単著	1993 年	グリーンニュース第 31 巻(pp.3-7)	
37 さび病菌・うどんこ病菌に感染した牧草の細胞オルガネラの立体的観察手法	共著	1993 年	草地飼料作最新情報第 8 巻(pp.35-36)	共著者：古賀博則、月星隆雄、植松勉
38 我が国の牧草及び輸入芝草におけるエンドファイトの検出と分離・同定	共著	1993 年	草地飼料作最新情報第 8 巻(pp.37-38)	共著者：古賀博則、月星隆雄、植松勉
39 人工接種によるアクレモニウム・エンドファイト感染植物の作出	共著	1993 年	草地飼料作最新情報第 8 巻(pp.39-40)	共著者：古賀博則、月星隆雄、植松勉
40 The structure of the cell organelles of plant leaves revealed by high resolution scanning electron microscopy.	共著	1993 年	Abstracts of XV International Botanical Congress. (pp.336)	共著者：Koga, H., Tsukiboshi, T., Uematsu, T.
41 Application of an osmicmaceration technique to observe plant-microbe interfaces of Italian ryegrass and crown rust fungi by scanning electron micro-scopy.	共著	1993 年	Abstracts of XV International Botanical Congress. (pp.351)	共著者：Koga, H., Tsukiboshi, T., Uematsu, T.
42 Resistance of perennial ryegrass and tall fescue imparted by the artificial inoculation of <i>Acremonium</i> endophytes to bluegrass webworm.	共著	1993 年	Abstracts of XV International Botanical Congress. (pp.527)	共著者：Koga, H., Hirai, Y., Kanda, T., Tsukiboshi, T., Uematsu, T.
43 さび病菌・うどんこ病菌に感染した牧草の細胞オルガネラの立体的観察手法	共著	1993 年	農業環境研究成果情報第 9 巻(pp.29-30)	共著者：古賀博則、月星隆雄、植松勉
44 エンドファイトの発生生態と耐病虫性作物育種への利用	共著	1993 年	関東草飼研誌第 17 巻 2 号(pp.19-29)	共著者：古賀博則、平井剛夫
45 わが国の牧野草及び芝草におけるエンドファイトの分離・同定と、それらの人工接種による感染植物の作出	共著	1993 年	農業生物資源研成果情報第 2 巻(pp.49-50)	共著者：古賀博則、月星隆雄、植松勉
46 芝草のエンドファイト感染による病害虫軽減について	単著	1993 年	牧草及び園芸第 41 巻 11 号(pp.1-5)	

研 究 業 績 等 に 関 す る 事 項				
著書、学術論文等の名称	単著・共著の別	発 行 又 は 発 表 の 年	発行所、発表雑誌等又は発表学会等の名称	概 要
て				
47 エンドファイトのはなし (3)エンドファイトの生活史	単著	1993 年	グリーンニュース 第 32 巻(pp.6-11)	
48 植物と植物病原菌の接触 場面の電顕観察法	単著	1994 年	医学・生物学電子顕微 鏡技術研究会会誌 第 8 巻 1 号(pp.73-74)	
49 植物共生菌(エンドファ イト)の電顕観察	共著	1994 年	医学・生物学電子顕微 鏡技術研究会会誌 第 8 巻 1 号(pp.131)	共著者：古賀博則、M. J. Christensen、 R. J. Bennette
50 エンドファイトのはなし (4)エンドファイトの検出法	単著	1994 年	グリーンニュース 第 33 巻(pp.2-6)	
51 エンドファイトによる芝 草の病害虫防除研究の現状 と将来	単著	1994 年	芝草研究 22 巻 2 号(pp.60-69)	
52 エンドファイトのはなし (5)エンドファイトの寄主植 物	単著	1994 年	グリーンニュース 第 34 巻(pp.8-12)	
53 電子顕微鏡で見た穂いも ち(I)	単著	1994 年	農薬グラフ第 130 巻 (pp.2-5)	
54 電子顕微鏡で見た穂いも ち(II)	単著	1994 年	農薬グラフ第 131 巻 (pp.12-15)	
55 エンドファイトのはなし (6)エンドファイトの耐虫性 付与	単著	1994 年	グリーンユース 第 35 巻(pp.6-11)	
56 エンドファイトの現状と 将来	単著	1994 年	ゴルフ場セミナー 第 27 巻 9 号 (pp.159-161)	
57 エンドファイトの現状と 将来	単著	1994 年	ゴルフ場セミナー 第 27 巻 10 号 (pp.159-161)	
58 植物内生菌(エンドファ イト)の人為的感染による耐 虫性作物の育種	共著	1994 年	化学と生物第 32 巻 10 号(pp.629-631)	共著者：古賀博則、平井剛夫
59 エンドファイトの現状と 将来	単著	1994 年	ゴルフ場セミナー 第 27 巻 11 号 (pp.155-157)	
60 最近、話題となっている エンドファイトを利用した 牧草病害虫の生物防除	単著	1994 年	酪農ジャーナル 第 47 巻 11 号 (pp.42-44)	
61 エンドファイトを利用し た生物防除	単著	1994 年	Techno Inovation 4(3 通巻 15 号) (pp.32-37)	
62 エンドファイトのはなし (7)シバツトガに対する耐虫 性付与	単著	1994 年	グリーンニュース 第 36 巻(pp.10-14)	

研 究 業 績 等 に 関 す る 事 項				
著書、学術論文等の名称	単著・共著の別	発 行 又 は 発 表 の 年	発行所、発表雑誌等又は発表学会等の名称	概 要
63 植物と植物病原菌の接触場面のオスミウム浸軟処理を用いた SEM 観察	単著	1995 年	医学・生物学電子顕微鏡技術研究会会誌 第 9 巻 2 号(pp.33)	
64 エンドファイトのはなし (8)耐虫性付与のメカニズム	単著	1995 年	グリーンニュース 第 37 巻(pp.6-11)	
65 エンドファイトのはなし (9)エンドファイトの耐線虫性付与	単著	1995 年	グリーンニュース 第 38 巻(pp.2-6)	
66 イネ科植物の内生菌(エンドファイト)の生物防除への利用	単著	1995 年	マイコトキシン 第 41 巻(pp.5-8)	
67 アクレモニウム・エンドファイトの人工接種によるシバツトガ耐虫性のペレニアルライグラスとトールフェスクの作出	共著	1995 年	農業生物資源研究成果 情報第 6 巻(pp.11-12)	共著者：古賀博則、平井剛夫、神田健一、月星隆雄、植松勉
68 エンドファイトのはなし (10)エンドファイトの耐病性付与	単著	1995 年	グリーンニュース 第 39 巻(pp.8-13)	
69 エンドファイトのはなし (11)エンドファイトの耐乾性付与と生育促進作用	単著	1995 年	グリーンニュース 第 40 巻(pp.7-11)	
70 エンドファイトのはなし (12)エンドファイトの人為的感染による耐病虫性作物の育苗	単著	1996 年	グリーンニュース 第 42 巻(pp.2-6)	
71 エンドファイトのはなし (13)フェスクトキシコーシス	単著	1996 年	グリーンニュース 第 43 巻(pp.2-117)	
72 エンドファイトのはなし (14)ライグラススタグガー	単著	1996 年	グリーンニュース 第 44 巻(pp.2-7)	
73 内生菌 (エンドファイト) の利用による作物への耐虫性付与	単著	1996 年	フォーラム微生物の利用と展望・講義テキスト (pp.45-58)	
74 内生菌 (エンドファイト) を利用した病害虫防除	単著	1997 年	平成 8 年度難防除病 (pp.1-14)	
75 エンドファイトのはなし (15)エンドセーフ家畜毒性のないエンドファイト	単著	1997 年	害虫に関する研究会 資料(pp.2-5)	
76 エンドファイト利用による病害防除	単著	1997 年	グリーンニュース 第 45 巻(pp.75-84)	
77 Successive transmission of resistance to bluegrass webworm to perennial rye-grass and tall fescue plants by artificial inoculation with	共著	1997 年	バイオコントロール研究会レポート 第 5 巻 Proceedings of International Neotyphodium/Grass	共著者：Koga, H., Hirai, Y., Kanda, K., Tsukiboshi, T., Uematsu, T.

研 究 業 績 等 に 関 す る 事 項				
著書、学術論文等の名称	単著・共著の別	発行又は発表の年	発行所、発表雑誌等又は発表学会等の名称	概 要
Acremonium endophytes.			Interactions Symposium, Arthens, Georgia, U.S.A. May 228-31,1997.(pp.16)	
78 エンドファイトのはなし(16)共生、それとも戦いか？人工接種したエンドファイトと植物との関係	単著	1997 年	グリーンニュース 第 46 巻(pp.9-13)	
79 植物組織の電顕観察のための試料作製法	単著	1997 年	第 10 回電顕技術研修会テキスト. p.VI (pp.1-6)	
80 エンドファイトのはなし(17)エンドファイトの国際シンポジウムに参加して	単著	1997 年	グリーンニュース 第 47 巻(pp.2-8)	
81 電子顕微鏡試料作製が困難な材料：植物細胞	単著	1997 年	医学・生物学電子顕微鏡技術研究会会誌 第 12 巻 1 号(pp.24-26)	
82 ミクロの世界を見てみよう(1)	単著	1997 年	グリーンニュース 第 48 巻(pp.2-5)	
83 イネ、ムギ類からのエンドファイトの探索「新産業創出フロンティア研究 新形質付与のためのエンドファイトの機能解明」	単著	1998 年	平成 9 年度推進評価会議資料、農林水産技術会議事務局・草地試験場(pp.4-5)	
84 植物硬組織への植物病原菌の侵入過程観察のための試料作製法	単著	1998 年	医学・生物学電子顕微鏡技術研究会会誌第 12 巻 2 号(pp.21-22)	
85 病害虫防除におけるエンドファイトの利用	単著	1998 年	平成 9 年度北陸農業試験場推進会議病害虫研究会資料(北陸農業試験場編) (pp.1-14)	
86 ミクロの世界を見てみよう(2)	単著	1998 年	グリーンニュース 第 49 巻(pp.2-11)	
87 環境保全型農業における病害虫防除はどのようにしたらよいか？	単著	1998 年	北陸地域環境保全型農業推進会議 (pp.43-51)	
88 ミクロの世界を見てみよう(3)	単著	1998 年	グリーンニュース 第 50 巻(pp.2-11)	
89 Occurrence of black chokes of <i>Eragrostis ferruginea</i> (Thunb.) P. Beauv.and <i>Pennisetum alopecuroides</i> (L.) Spreng. caused by <i>Ephelis</i> sp. in Japan.	共著	1999 年	Bull. RIAR.Ishikawa Agr.Coll.第 6 巻 (pp.45-52)	共著者：Koga, H.、Tsukibosh, T.、Nakayachi,O.
90 イネ、ムギ類からのエンドファイトの探索「新産業	単著	1999 年	平成 10 年度推進評価会議資料、農林水産技	

研 究 業 績 等 に 関 す る 事 項				
著書、学術論文等の名称	単著・共著の別	発行又は発表の年	発行所、発表雑誌等又は発表学会等の名称	概 要
創出フロンティア研究 新形質付与のためのエンドファイトの機能解明」			術会議事務局・草地試験場(pp.4-5)	
91 エンドファイトの耐虫性付与と宿主特異性機構.IGE シリーズ 26.微生物の共生戦略の分子機構と多様性	単著	1999 年	東北大学遺伝生態研究センター (pp.145-157)	
92 植物病原菌の感染過程の電顕観察のための試料作製法	単著	1999 年	医学・生物学電子顕微鏡技術研究会会誌第 13 巻(pp.12-14)	
93 ペレニアルライグラス組織内の <i>Neotyphodium</i> エンドファイト菌糸の反射電子検出器での検出	共著	1999 年	医学・生物学電子顕微鏡技術研究会会誌第 13 巻(pp.70-71)	共著者：古賀博則、秋山典昭、月星隆雄
94 凍結切断法によるレンゲ根粒の SEM 観察	共著	1999 年	医学・生物学電子顕微鏡技術研究会会誌第 13 巻(pp.91-92)	共著者：田知本正夫、古賀博則
95 植物体上の糸状菌の凍結乾燥法による走査電顕観察	共著	1999 年	医学・生物学電子顕微鏡技術研究会会誌第 14 巻(pp.107-108)	共著者：古賀博則、中谷内修
96 Incidence of endophytic fungi in perennial rye-grass, tall fescue and meadow fescue in Japan and imported grasses, with special reference to ryegrass stager.	単著	1999 年	Proceedings of International Symposium of Myco-toxicology '99, Chiba, Japan Sept.9to Sept.10, 1999 (pp.20)	
97 Ultrastructural aspects of infection by <i>Magnaporthe grisea</i> with special reference to panicle blast.	単著	1999 年	Proceedings of International Symposium on Electron Microscopy in Medicine and Biology, Taegue, Republic Korea August 31 to September 3, 1999 (pp.130-133)	
98 Fungal endophytes of grasses in Japan: benefits to the host and problems. Mycotoxin contamination :health risk and prevention project.	単著	1999 年	Mycotoxins Supplement '99 (Proceeding of International Symposium of Myco-toxicology '99, Chiba, Japan Sept.9 to Sept.10, 1999) (pp.131-137)	
99 Comparison of lipoxy-genase activity	共著	1999 年	Bull. RIAR. Ishikawa Agr. Coll. 第 6 巻	共著者：Nakayachi, O., Koga, H.

研 究 業 績 等 に 関 す る 事 項				
著書、学術論文等の名称	単著・共著の別	発 行 又 は 発 表 の 年	発行所、発表雑誌等又は発表学会等の名称	概 要
between susceptible and resistant rice leaves infected with <i>Xanthomonas oryzae</i> pv. <i>oryzae</i> .			(pp.53-60)	
100 ミクロの世界を見てみよう(5)	単著	2000 年	グリーンニュース 第 56 巻(pp.7-12)	
101 <i>Claviceps sorghicola</i> and <i>Sphacelia sorghi</i> , the ergot pathogens of sorghum, and their cultural control in Japan.	共著	2000 年	Proceedings of The 1st Asian Conference of Plant Pathology. (pp.69)	共著者：Tsukiboshi,T.、Shimanuka,T.、 <u>Koga,H.</u>
102 Ultrastructure of patho-genic and endophytic fungi/plant interfaces.	単著	2000 年	Proceedings of 7 th Symposium of Myco-logical Society of Japan. (pp.45-48)	
103 いもち病菌を接種したイネ葉身のマイクロスライサーによる切片の走査電顕観察	共著	2001 年	医学生物学電子顕微鏡技術学会誌第 15 巻 (pp.33-34)	共著者：古賀博則、亀嶋千世子、中谷内修、吉本玲子
104 Molecular genetic characterization of wheat hooded mutation using mutant and isogenic lines.	共著	2001 年	Proceedings of International conference Genetic collections, isogenic and alloplasmic lines.Novosibirsk, Russia July30-Aug.3,2001 (pp.58-61)	共著者：Takumi, S.、Kousugi, T.、Nagamine, M.、Murai, K.、 <u>Koga, H.</u> 、Kawahara, T. and Nakamura, C.
105 エンドファイト(植物内部共生菌)のコロイド金抗体法を用いた SEM 検出	単著	2001 年	医学生物学電子顕微鏡技術学会誌 第 16 巻(pp.43-45)	
106 エンドファイト研究の現状と展望	単著	2001 年	植物防疫第 55 巻 (pp.475-478)	
107 エンドファイトの現状と将来 1. エンドファイトとは何か?	単著	2002 年	ゴルフ場セミナー 2002 年 3 号 (pp.475-478)	
108 エンドファイトの現状と将来 2. エンドファイトの検出法	単著	2002 年	ゴルフ場セミナー 2002 年 4 号 (pp.132-134)	
109 エンドファイトの現状と将来 3. エンドファイトの耐虫性付与	単著	2002 年	ゴルフ場セミナー 2002 年 5 号 (pp.142-144)	
110 エンドファイトの現状と将来 4. エンドファイトの耐病・耐線虫性.	単著	2002 年	ゴルフ場セミナー 2002 年 6 号 (pp.128-130)	
111 エンドファイトの現状と将来 5. エンドファイト	単著	2002 年	ゴルフ場セミナー 2002 年 7 号	

研 究 業 績 等 に 関 す る 事 項				
著書、学術論文等の名称	単著・共著の別	発 行 又 は 発 表 の 年	発行所、発表雑誌等又は発表学会等の名称	概 要
の耐乾性と生育促進.			(pp.140-142)	
112 エンドファイトの現状と将来 6. 人為的感染による耐病虫性芝草の作出	単著	2002 年	ゴルフ場セミナー 2002 年 8 号 (pp.130-132)	
113 Intact leaf sheath inoculation method for cytological analysis of the resistance reactions of rice plant infected with <i>Magnaporthe grisea</i> and comparison with the conventional excised leaf sheath inoculation method.	共著	2002 年	Abstracts of 3 rd International Rice Blast Conference. Tsukuba, Japan Sept.11-14, 2002 (pp.43)	共著者: <u>Koga, H.</u> 、Nakayachi, O.
114 Comparison of lipoxygenase activity in various rice plants with different resistance genes after inoculation with <i>Magnaporthe grisea</i> by intact leaf sheath inoculation method.	共著	2002 年	Abstracts of 3 rd International Rice Blast Conference. Tsukuba, Japan Sept.11-14, 2002 (pp.43)	共著者: Nakayachi, O., <u>Koga, H.</u>
115 <i>Neotyphodium</i> エンドファイト菌糸の post-embedding 法によるコロイド免疫電顕	共著	2002 年	医学生物学電子顕微鏡技術学会誌第 16 巻 (pp.41)	共著者: <u>古賀博則</u> 、秋山典昭、月星隆雄、中谷内修
116 Scanning electron microscopy of fungal mitotic chromosomes and nuclei.	共著	2003 年	Fungal genetics newsletter 第 50 巻 (pp.150)	共著者: Tuchiya, D., <u>Koga, H.</u> 、Taga, M.
117 顕微鏡で見たイネいもち病 1. いもち病菌の感染と発病	単著	2003 年	今月の農業 平成 15 年 4 月号 (pp.102-105)	
118 顕微鏡で見たイネいもち病 2. 抵抗性の発現	単著	2003 年	今月の農業 平成 15 年 5 月号 (pp.102-105)	
119 顕微鏡で見たイネいもち病 3. いもち病の防除	単著	2003 年	今月の農業 平成 15 年 6 月号 (pp.62-66)	
120 <i>Neotyphodium</i> エンドファイトと寄主植物との接触場面のエネルギーフィルター電子顕微鏡解析	共著	2003 年	医学生物学電子顕微鏡技術学会誌第 17 巻 (pp.28-29)	共著者: <u>古賀博則</u> 、栗原孝行、Christensen, M. J., Bennett, R. J., 中谷内修
121 イネいもち病の感染機作と抵抗性	共著	2003 年	北陸病虫研報 第 50 号(記念号) (pp.69-73)	共著者: <u>古賀博則</u> 、中谷内修
122 イネいもち病の細胞学的研究 I. いもち病の感	単著	2003 年	北陸病虫研報第 52 号 (pp.1-6)	

研 究 業 績 等 に 関 す る 事 項				
著書、学術論文等の名称	単著・共著の別	発 行 又 は 発 表 の 年	発行所、発表雑誌等又は発表学会等の名称	概 要
染と発病				
123 イネいもち病の細胞学的研究 II. 抵抗性の発現	単著	2003 年	北陸病虫研報第 52 号 (pp.7-11)	
143 イネいもち病の細胞学的研究 III. いもち病の防除	単著	2003 年	北陸病虫研報第 52 号 (pp.13-17)	
125 Intact leaf sheath inoculation method: Comparison of the resistant expression of leaf sheath cells of rice plants to the infection of <i>Magnaporthe grisea</i> between a whole plant and the excised tissue.	共著	2004 年	NIAS-COE/PROBRA IN/TOKUTEI Joint International Symposium (p.40)	共著者 : <u>Koga, H.</u> , Dohi, K., Mori, M. and Nakayachi, O.
126 An electron microscopy of early infection processes in rice blast disease.	単著	2004 年	Proceedings of 8th Asia-Pacific conference on electron microscopy (SAPEM) June 7 to 11, 2004, Kanazawa, Japan (pp.1148-1149)	
127 The CISSD1 gene of <i>Colletotrichum lagenarium</i> is involved in withstanding plant defence response.	共著	2004 年	Molecular Plant-Microbe Interactions in the “Hot Topic” Minisymposium in Mexico 2005, June.	共著者 : Tanaka S, Yabumoto K, O’Connell R, Tsuji G, <u>Koga H.</u> , Shiraishi T, Yasuyuki K.
128 An electron microscopy of early infection processes in rice blast disease.	単著	2004 年	Proceedings of 8th Asia-Pacific conference on electron microscopy (SAPEM) June 7 to 11, 2004, Kanazawa, Japan (pp.1148-1149)	
129 Cytology of infection and host resistance in rice blast.	単著	2005 年	Proceedings of 5th international symposium on electron microscopy in medicine and biology. Oct. 7 to 11, 2005, Hebei Medical University, Shijiazhuang, China, (pp.23-24)	
130 Cytology of infection and host resistance in rice blast disease.	単著	2006 年	J. Electr. Microsc. Technol. Med. Biol. 第 20 巻 2 号 (pp.31-32)	

研 究 業 績 等 に 関 す る 事 項				
著書、学術論文等の名称	単著・共著の別	発 行 又 は 発 表 の 年	発行所、発表雑誌等又は発表学会等の名称	概 要
131 植物病原菌・共生菌と宿主との相互反応部位を電顕観察のため試料作製技術.	単著	2007 年	医学生物学電子顕微鏡技術学会誌 第21巻1号(pp.38-40)	
132 ダチョウなど平胸小綱 Ratitae の孵化率に及ぼす卵殻および卵殻気孔の影響	共著	2007 年	日本ダチョウ・走鳥類研究会誌第8号 (pp1-14)	共著者：泉徳和、石渡明、寒河江登志朗、佐藤勇、高橋慎司、清水明、唐澤豊、 <u>古賀博則</u> 、
133 <i>Saccharomyces cerevisiae</i> SSD1 orthologues are essential for host infection by the ascomycete plant pathogens <i>Colletotrichum lagenarium</i> and <i>Magnaporthe grisea</i> .	共著	2007 年	Molecular Microbiology 第64巻5号 (pp.1332-1349)	共著者：Tanaka, S., Yamada, K., Yabumoto, K., Fujii, S., Huser, A., Tsuji, G., <u>Koga, H.</u> , Dohi, K., Mori, M., Shiraishi T., O'Connell R., Kubo, Y.
134 <i>Epichloë</i> endophytes grow by intercalary hyphal extension in elongating grass leaves.	共著	2008 年	Fungal Genetics and Biology Fungal 第45巻2号 (pp.84-93)	共著者：Christensen, M.J., Benett, R.J., Ansari, H.A., <u>Koga, H.</u> , Johnson, R.D., Bryan, G.T., Simpson, W.R., Koolaard, J.P., Nickless, E.M., Voisey, C.R.
135 Proteomic analysis of “whole plant specific resistance”-expressing rice plants against the infection with a compatible race of <i>Magnaporthe oryzae</i> .	共著	2008 年	International Symposium on Frontier in Plant Proteome Research, March 10-12, 2008, Tsukuba, Japan (pp.13)	共著者： <u>Koga, H.</u> , Nishiuchi, T., Dohi, K., Mori, M., and Komatsu, S.
136 A speedy specimen preparation method of plant tissues infected with pathogens for scanning electron microscopy by using ionic liquid.	共著	2009 年	Proceedings of 6 th International Symposium on Electron Microscopy in Medicine and Biology 2009. Sep.16-18, 2009, Kobe, Japan	共著者： <u>Koga, H.</u> , Kurihara, T., Miyazawa, S., Maruta, S. and Kuwabata, S.
137 A speedy specimen preparation method of <i>Neotyphodium</i> endophyte hyphae in grasses for immuno-scanning electron microscopy by ionic liquid.	共著	2009 年	Proceedings of 6 th International Symposium on Electron Microscopy in Medicine and Biology 2009. Sep.16-18, 2009, Kobe, Japan.	共著者：Mizuno, S., <u>Koga, H.</u> , Kurihara, T., Miyazawa, S., Maruta, S. and Kuwabata, S.
138 <i>Epichloë</i> endophytes grow by intercalary hyphal extension in elongating grass leaves.	共著	2009 年	Abstract Form – Papers and Posters of Annual Scientific Meeting of the fungal cell (British Mycological Society). Sep.1-4,2009.	共著者：Christensen, M.J., Simpson, W.R., Ansari, H.A., <u>Koga, H.</u> , Koolaard, J.P., Johnson, R.D., Bryan, G.T. and Voisey, C.R.
139 <i>Epichloë</i> endophytes grow by intercalary	共著	2010 年	The joint conference of the New Zealand	共著者：Voisey, C.R., Christensen, M., Simpson, W.R., Ansari, H.A., <u>Koga,</u>

研 究 業 績 等 に 関 す る 事 項				
著書、学術論文等の名称	単著・共著の別	発 行 又 は 発 表 の 年	発行所、発表雑誌等又は発表学会等の名称	概 要
hyphal extension in developing grass leaves.			Microbiological Society and New Zealand Society for Biochemistry and Molecular Biology, 30 November to 3 December 2010, Auckland.	H.and Johnson, R.D.
140 水田内における褐色米発生状況と病原菌密度との関係。（査読あり）	共著	2010 年	福井県農業試験場研究報告 第 47 巻 (pp.15-24)	共著者：本多範行， <u>古賀博則</u>
141 持続可能な有害微生物管理と生物多様性.	単著	2011 年	農業技術第 65 巻 (pp.583-589)	
142 植物、糸状菌および昆虫の走査電顕観察のためのイオン液体を用いた迅速な試料作製法.	共著	2011 年	科学と工業第 85 巻 7 号 (pp. 306-311)	共著者： <u>古賀博則</u> ，栗原孝行，熊橋彩香，根本典子，宮澤七郎，桑畑 進
143 新しい電顕観察技法・イオン液体 「イオン液体－植物組織への応用	共著	2011 年	医学生物学電子顕微鏡技術学会誌 25(1):40-41.	共著者： <u>古賀 博則</u> ・栗原孝行・水野聡・熊橋彩香・根本典子・宮澤七郎・桑畑 進
144 顕微鏡で見るイネいもち病の感染と防御機構	単著	2011 年	http://www.meiji-seika-pharma.co.jp/agriculture/lecture/pdf/research_03.pdf	
145 顕微鏡で見るイネいもち病の感染と防御機構②	単著	2011 年	http://www.meiji-seika-pharma.co.jp/agriculture/lecture/pdf/research_06.pdf	
146 顕微鏡で見るイネいもち病の感染と防御機構③	単著	2011 年	http://www.meiji-seika-pharma.co.jp/agriculture/lecture/pdf/research_07.pdf	